



Fiery Essential Driver 向け Windows

© 2024 Fiery, LLC. 本書に記載されている情報は、本製品の『法律上の注意』の対象となります。

2024年2月2日

目次

Windows 用 Fiery Essential Driver	5
Fiery Essential Driver のコマンドラインによるインストール	5
Fiery Essential Driver のアンインストール	7
Fiery Printer Delete Utility	7
Windows をアンインストールする Fiery Essential Driver	8
コマンドライン命令によるプリンタードライバーの削除	8
Windows プリンタードライバーのアンインストール	8
インストールされているプリンターのリストを開く	9
Fiery Essential Driver タブ	10
Fiery Essential Driver グループ	10
Fiery Essential Driver タブを開きます。	10
Fiery Essential Driver によるプリンターの装着済みオプションの設定	11
Fiery Essential Driver によるプリンターの装着済みオプションの変更	11
Fiery Essential Driver での印刷設定の変更	12
コンピューターから送信されるすべてのドキュメントの印刷設定の変更	13
Fiery Essential Driver のプリセット	13
Fiery Essential Driver プリセット	14
プリセットビューの変更	14
Fiery Essential Driver でのプリセットの操作	14
Fiery Essential Driver でのプリセットの作成	14
Fiery Essential Driver でのすべての印刷ジョブのプリセットの変更	15
プリセットを使用した Fiery Essential Driver のジョブの印刷	15
Fiery Essential Driver でのプリセットの編集	15
Fiery Essential Driver でのプリセットの削除	16
Fiery Essential Driver でのカスタムプリセットのエクスポートまたはインポート	16
Fiery Essential Driver でのウォーターマークの使用	16
ウォーターマークを含むジョブの印刷	17
ログイン情報の入力	17
Fiery Essential Driver 環境設定の変更	18
Fiery Essential Driver での PostScript ファイルの管理	18
PostScript ファイルに出力するための設定	18

Windows 用 Fiery Essential Driver

Fiery Essential Driver を使用すると、アプリケーションから Fiery サーバーと通信し、書類を印刷できます。

Fiery Essential Driver を使用している場合、次の点に留意してください。

- Fiery Essential Driver は、ほとんどのアプリケーションとプリンターに対してデフォルトプリセットがあります。プリセットは、新しいプリンターオプションをインストールする場合や、特定の機能の設定が必要な場合に簡単に変更できます。
- 印刷オプションとその設定により、プリンター独自の機能を指定できます。
- ジョブを印刷する場合、Fiery Essential Driver 印刷オプションの一部（書類プロパティ）もアプリケーションから利用できます。
- 通常、設定ウィンドウまたはデバイスとプリンターフォルダーから Fiery Essential Driver 印刷オプションを変更すると、選択したプリンターを使用して印刷するすべてのジョブに適用されるグローバル設定が変更されます。アプリケーション固有の設定がグローバル設定を上書きする可能性があるため、アプリケーションからも同じ設定を選択する必要がある場合があります。アプリケーションで選択されている印刷設定は、一般的にアプリケーションを開いている間の現在のセッションに対して有効です。

フルブリード印刷および拡大縮小のアプリケーション固有のオプションを持つアプリケーションから印刷する場合、ほとんどのアプリケーションの Fiery Essential Driver でこれらの印刷オプションの設定を定義することを推奨します。Adobe アプリケーションでは、アプリケーションの印刷ダイアログボックスでフルブリード印刷および拡大縮小オプションを設定し、アプリケーションの設定に合わせるために Fiery Essential Driver では設定しない場合、出力の拡大縮小および印刷されるイメージが変更になる場合があります。

Fiery Essential Driver の印刷設定と印刷オプションの具体的な情報については、プリンター管理者にお問い合わせください。

Fiery Essential Driver のコマンドラインによるインストール

WebTools からダウンロードした Windows ドライバーが、任意のクライアントへのサイレントインストールに対応するようになりました。この機能は、さまざまなサードパーティ製の展開ツールを介して Windows ドライバーをインストールするものです。

エラーの内容を表示するには、イベントビューアー > Windows ログ > アプリケーションを選択します。エラーの原因として PRNTDRV.EXE が表示されます。

メモ： エラーメッセージは、コマンドウィンドウにも表示されます。

次の機能をサポートしています。

- Fiery Essential Driver インストーラーウィザードの起動

メモ: Fiery Essential Driver インストーラーウィザードを起動するには、コマンドラインまたは Windows エクスプローラーで PRNTDRV.EXE を起動します。

- プリンタードライバーとプリンターのサイレントインストール
- ドライバーパッケージでサポートされているモデルの一覧表示
- ドライバーパッケージでサポートされているロケールの一覧表示
- ドライバーパッケージの抽出
- **メモ:**最後の 4 つの機能を利用するには、コマンドラインで特定のパラメーターを PRNTDRV.EXE に適用します。

メモ:すべての機能について、システム管理者モードでコマンドウィンドウ CMD.EXE を開きます。コマンドウィンドウが開いたら、PRNTDRV.EXE があるディレクトリにフォルダーを変更します。

Fiery Essential Driver インストーラーウィザードの起動

Fiery Essential Driver Installer Wizard Setup.exe がドライバーパッケージに含まれていて、PRNTDRV.EXE にパラメーターが渡らない場合、インストーラーウィザードが起動されます。その場合、次のいずれかの操作を行います。

- エクスプローラーで PRNTDRV.EXE をダブルクリックする
- コマンドウィンドウで PRNTDRV.EXE と入力する

メモ: PRNTDRV.EXE をダブルクリックしても、プリンタードライバーパッケージの抽出ウィンドウは表示されません。代わりに、プリンタードライバーのインストールが続行され、Fiery Essential Driver インストーラーウィザードが表示されます。

印刷ドライバーとプリンターのサイレントインストール

コマンド: PRNTDRV.EXE /install [-i IP アドレス/ホスト名] [-l ロケール] [-m モデル] [-p プリンター名] [-q キュー]

- -i は、プリンターが指すプリントサーバーの IP アドレスまたはホスト名を指定します。指定する IP アドレスまたはホスト名が有効なプリントサーバーのものであることをユーザーが確認する必要があります。有効かどうかのチェックは行われません。このパラメーターは必須で、指定されない場合はエラーが通知されます。
- -l は、インストールする印刷ドライバーのロケールを 2 文字で指定します。印刷ドライバーパッケージで複数の言語がサポートされている場合、このパラメーターは必須で、指定されない場合はエラーが通知されます。印刷ドライバーパッケージがロケール固有の場合、このパラメーターは必須ではありません。インストールできるドライバーはドライバーパッケージ内に 1 つしかないからです。
- -m は、インストールするドライバーのモデルを指定します。ドライバーパッケージでは通常、印刷ドライバーのモデルを少なくとも 2 つサポートしています。このパラメーターは必須で、指定されない場合はエラーが通知されます。

メモ: モデル名は二重引用符で囲む必要があります。

- -p はプリンターの名前を指定します。このパラメーターはオプションで、指定されない場合、プリンター名はプリンターのモデルと同じ名前に設定されます。

メモ：プリンター名は二重引用符で囲む必要があります。

- -q は、プリンターの印刷先となる印刷キューを指定します。待機キュー、印刷キュー、直接キューのいずれか、または仮想プリンターの名前を指定できます。指定した印刷キューまたは仮想プリンターがサーバーに存在することをユーザーが確認する必要があります。このパラメーターはオプションで、指定されない場合、印刷キューはデフォルトで「print」に設定されます。

ドライバーパッケージでサポートされているモデルの一覧表示

コマンド：**PRNTDRV.EXE /listmodels [ロケール]**

指定されたロケールでサポートされているモデルを一覧表示するには、/listmodels スイッチの次に2文字のロケールを指定する必要があります。指定したロケールが無効またはドライバーパッケージでサポートされていない場合は、エラーが通知されます。ドライバーパッケージで複数のロケールがサポートされている場合、このパラメーターは必須です。ドライバーパッケージがロケール固有（サポートしているロケールが1つのみ）の場合、このパラメーターは無視されます。

ドライバーパッケージでサポートされているロケールの一覧表示

コマンド：**PRNTDRV.EXE /listlocales**

ドライバーパッケージの抽出

コマンド：**PRNTDRV.EXE /extract [パス]**

[path]パラメーターはオプションで、指定されない場合、ドライバーパッケージは Prntdrv フォルダーに抽出されます。このフォルダーは PRNTDRV.EXE とは別のフォルダーにあります。パスを指定する場合は、絶対パスである必要があります。

Fiery Essential Driver のアンインストール

Fiery Essential Driver はクライアントコンピューターからアンインストールできます。

アンインストールユーティリティは、クライアントコンピューターにインストールしてローカルで使用できます。ソフトウェアを使用する前に Fiery Essential Driver に接続する必要はありません。

Fiery Printer Delete Utility を使用して、Fiery Essential Driver をアンインストールできます。

Fiery Printer Delete Utility

Fiery Printer Delete Utility をインストールして、Fiery Essential Drivers の Windows クライアントコンピューターからのローカルでのアンインストールに使用できます。ソフトウェアを使用する前に Fiery サーバーに接続する必要はありません。

Printer Delete Utility は、プリンタードライバーを削除するために Windows クライアントコンピューターにインストールする必要があります。

Fiery Printer Delete Utility は FieryWeb サイトからダウンロードできます。

- 1 [ダウンロードセンター](#)に進みます。
- 2 システムソフトウェアのアップデートとドキュメントをダウンロードする前に、ユーザー情報を登録する必要があります。ユーザー情報を入力し、**送信**をクリックして送信します。
- 3 ダウンロードセンターでアプリケーションソフトウェアおよびツールタブをクリックします。
- 4 ソフトウェアの選択リストから **Fiery Driver** を選択し、バージョンの選択リストから **Fiery Printer Delete Utility** を選択して、**検索**をクリックします。
- 5 検索結果から **FieryPrinterDeleteUtility.zip** を探して、**ダウンロード**をクリックします。
- 6 **承認する**をクリックし、使用許諾条件に同意します。
- 7 **FieryPrinterDeleteUtility.exe** をダブルクリックし、画面に表示される指示に従います。

Windows をアンインストールする Fiery Essential Driver

Windows Fiery Essential Driver は、Fiery Printer Delete Utility と共にアンインストールすることができます。

- 1 **開始 > すべてのプログラム > Fiery > Printer Delete Utility** をクリックします。
Printer Delete Utility ウィンドウが開き、コンピューター内で見つかったすべての Fiery Essential Drivers を一覧表示します。
- 2 次のいずれかを行います。
 - プリンターを削除するには、削除するプリンター名の横にあるチェックボックスを選択して**選択プリンターを削除**をクリックします。
 - インストールされているすべてのプリンタードライバーを削除するには、**すべてのプリンタードライバーを削除**チェックボックスを選択して **OK** をクリックします。
- 3 **プリンタードライバーを削除したら、終了**をクリックします。

コマンドライン命令によるプリンタードライバーの削除

コマンドライン機能を使用して、Windows でプリンターおよび対応するプリンタードライバーを削除できます。

Windows プリンタードライバーのアンインストール

コマンドプロンプトから **Fiery Printer Delete Utility** を使用して、Windows オペレーティングシステムでのコマンドライン機能でプリンターおよび対応するプリンタードライバーを削除できます。

Visual C++再配布可能パッケージの最新バージョンは、**Fiery Printer Delete Utility** が実行されているコンピューターにインストールする必要があります。

- 1 WebTools を使用して、Fiery Printer Delete Utility をインストールします。
 - a) インターネットブラウザまたはイントラネットブラウザを起動し、Fiery サーバーの DNS 名または IP アドレスを入力します。
 - b) ソフトウェアダウンロードを展開します。
 - c) Windows タブでプリンタードライバーリンクをクリックし、画面の指示に従ってインストールします。
 - d) プリンタードライバーファイルがダウンロードされたローカルフォルダーに移動し、Fiery Printer Delete Utility フォルダーをダブルクリックします。
 - e) setup.exe をダブルクリックし、画面の指示に従ってユーティリティをインストールします。
- 2 Windows システムでシステム管理者としてコマンドプロンプトを起動し、Fiery Printer Delete Utility がインストールされているパスに移動します。
このユーティリティは¥Program Files¥Fiery¥Applications3¥PrinterDeleteUtility フォルダーにインストールされています。
- 3 次のコマンドを入力します：**Start /wait Printer Delete Utility.exe** [オプション]
[オプション]には、次のいずれかを指定できます。

-rmPrints	すべてのプリンターを削除します。
-p ¥"¥Printer1, Printer2¥"¥	指定したプリンターを削除します。プリンター名はコンマで区切り、一覧全体を¥"¥¥"¥で囲む必要があります。
-getInstalledPrinters	Fiery Essential Drivers を使用するすべてのプリンターの一覧を取得します。

インストールされているプリンターのリストを開く

コンピューターにインストールされているプリンターのリストを表示する方法は、オペレーティングシステムによって異なります。

- 1 ネットワーク上のデバイスとプリンターを確認する画面を開きます。
プリンターがプリンターとスキャナータブまたは デバイスとプリンターフォルダーに表示されます。
- 2 次のいずれかを行います。
 - **Windows 11**：デスクトップで、画面の左下角にあるスタートボタンを右クリックします。設定をクリックします。Bluetooth とその他のデバイスをクリックし、プリンターとスキャナーを選択します。
 - **Windows Server 2022**：デスクトップで、画面の左下角にあるスタートボタンを右クリックします。設定をクリックします。デバイスを選択し、プリンターとスキャナーを選択します。
 - **Windows Server 2019**：デスクトップで、画面の左下角にあるスタートボタンを右クリックします。設定をクリックします。デバイスを選択し、プリンターとスキャナーを選択します。
 - **Windows 10/Server 2016**：デスクトップの画面左下にあるスタートボタンを右クリックします。設定をクリックします。デバイスを選択し、プリンターとスキャナーを選択します。

メモ：Fiery Essential Driver は、Windows 10 バージョン 21H2 およびそれ以前のすべてのバージョンをサポートしています。

Fiery Essential Driver タブ

このタブは、使用頻度の高いすべての印刷機能のコントロールセンターとして機能します。

Fiery Essential Driver タブには、プリンター固有のすべてのプリセットが含まれています。出荷時プリセットを選択すると、プリンターの設定時に入力した設定内容、またはプリンターの初期設定内容に従ってジョブが印刷されます。

メモ： Fiery Essential Driver タブの一部のオプションは、アプリケーションからアクセスして設定することもできます。アプリケーションの設定は、印刷設定から行った設定よりも優先される場合があります。

さらに、Command WorkStation などのユーティリティは、ジョブの一部の印刷設定を上書きできます。（『Fiery Command WorkStation のヘルプ』を参照）

Fiery Essential Driver グループ

Fiery Essential Driver グループのプリントオプションは、カテゴリ別にグループ化されていて簡単に選択できます。各グループやタブには、関連するオプション、または相互に補足するオプションが表示されます。

- **プリセット：**印刷に使用するプリセットと、ジョブの部数を指定するオプションが含まれています。デフォルトでは、プリセットタブには出荷時プリセットが表示されます。使用可能な出荷時プリセットの詳細は、[Fiery Essential Driver プリセット](#)（14 ページ）を参照してください。
- **プリセット設定：**各プリセットの追加設定と、ジョブの部数を指定するオプションが含まれています。プリセット設定タブでは、カスタムプリセットを作成するためにプリセットを編集できます。
- **ユーザー認証：**ユーザー認証に必要なすべての情報。
- **環境設定：** Fiery Essential Driver で、定義済み設定とプロダクション設定を変更できます。プロダクション設定の詳細は、『Fiery Driver のヘルプ』を参照してください。
- **情報 -**現在の Fiery Essential Driver のバージョン情報を表示します。双方向通信がオンになっている場合は、Fiery サーバーの詳細を表示することもできます。
- **ツール -**すべての Fiery アプリケーションは接続されている Fiery サーバーによりサポートされています。

メモ： ツールタブを表示するには、プリンターの双方向通信をオンにする必要があります。

Fiery Essential Driver タブを開きます。

Fiery Essential Driver タブを使用して、プリセットを選択および作成できます。

- 1 インストールされているプリンターの一覧を表示するフォルダーを開きます（[インストールされているプリンターのリストを開く](#)（9 ページ）を参照）。
- 2 次のいずれかを行います。
 - デバイスとプリンターフォルダーで、目的のプリンターアイコンを右クリックし、印刷設定をクリックします。
 - プリンターとスキャナータブで、管理をクリックし、印刷設定をクリックします。

- 3 Fiery Essential Driver タブをクリックします。

Fiery Essential Driver によるプリンターの装着済みオプションの設定

プリンターおよび Fiery サーバーのプリントオプションを適切に使用するには、プリンターに装着されているオプションに合わせて、コンピューターから Fiery サーバーを設定する必要があります。

双方向通信がオンになっている場合、装着可能オプションに対して手動で行ったすべての設定が上書きされます。双方向通信を使用すると、Fiery Essential Driver からプリンターに照会し、現在装着されているオプションを取得することもできます。装着されているオプションが装着済みオプション一覧に表示され、それらのオプションを利用する Fiery Essential Driver の設定が有効になります。

装着可能オプションを手動で設定する場合は、プリンターの実際の設定に合わせる必要があります。そうしないと、Fiery Essential Driver に表示されるプリントオプションが、実際に利用できるプリントオプションと一致しなくなる可能性があります。

オプションのデフォルト値に戻すこともできます。

Fiery Essential Driver によるプリンターの装着済みオプションの変更

プリンターにインストール済みオプションを変更するには、Fiery Essential Driver を使用する必要があります。

メモ： インストール済みオプションを設定するには、双方向通信を手動でオフに（チェックボックスをオフに）してください。

メモ： ユーザーアカウント制御（UAC）機能は、Fiery サーバーでサポートされている Windows オペレーティングシステムで使用できます。プリンタードライバをインストール後、インストール可能なオプションを追加または変更するには、システム管理者としてログオンする必要があります。

- 1 装着済みプリンターの一覧を表示するフォルダーを開きます（[インストールされているプリンターのリストを開く](#)（9 ページ）を参照）
- 2 ユーザーアカウント制御（UAC）機能のある Windows コンピューターの場合は、Fiery サーバーアイコンを右クリックし、**管理者として実行**を選択し、プリンターの**プロパティ**または**プロパティ**を選択します。
ユーザーアカウント制御ウィンドウが表示されます。
管理者権限のあるユーザー名を選択し、パスワードを入力します。OK をクリックします。
- 3 目的のプリンターアイコンを右クリックし、プリンターの**プロパティ**または**プロパティ**をクリックします。
- 4 **アクセサリ**（または**設定**、または**インストール可能なオプション**）タブをクリックし、使用するオプションが使用可能であることを確認します。
- 5 プリンターからインストール済みオプションを取得するには、**双方向通信**を選択し、プリンターに接続している Fiery server の IP アドレスまたは DNS 名を入力後、**更新**をクリックします。

- 6 インストール済みオプションを手動で設定するには、**利用可能なオプション一覧**でオプションを選択し、**追加**をクリックします。インストール済みオプションをデフォルト設定に戻す場合は、**初期設定**をクリックします。

メモ：そのオプションが実際にプリンターにインストールされているか確認してください。

- 7 ドライバーを開くたびにインストール済みオプションを自動で更新するには、**Fiery Driver** を開くたびに**更新**を選択します。

このオプションを選択することで、インストール済みオプションが変更されたり使用できなくなっている場合に選択されている設定との競合を防ぐことができます。

- 8 印刷中に発生したエラーに関する通知を E メールで受け取るには、**E メール通知を有効にする**を選択し、E メールアドレスを入力して通知を送信します。

E メール通知を有効にするオプションは、**Fiery** サーバーの設定で E メールサービスがオンになっている場合にのみ表示されます。(取扱説明書の『**設定管理**』を参照)

- 9 **適用**をクリックし、**OK** をクリックします。

プリンタードライバで適切なインストール可能なオプションが反映されるように、**OK** をクリックする必要があります。

メモ：キャンセルまたは閉じるアイコンをクリックしてウィンドウを閉じた場合、インストール可能なオプションは正しく反映されません。

Fiery Essential Driver での印刷設定の変更

コンピューターから送信する現在の書類またはすべての書類の印刷設定を変更できます。

設定をどこで変更するかによって、変更の適用範囲が次のように変わります。

- アプリケーションから行った変更は、通常、そのアプリケーションが開いている間に印刷した書類に適用されます。
- 印刷設定で行った変更は、選択したプリンター、およびそのプリンターに送信されるすべての印刷ジョブに適用されます。ただし、アプリケーション内で同じプリントオプションを設定できる場合は、アプリケーションの設定が印刷設定の設定を上書きすることがあります。

メモ：印刷設定で単一の書類の印刷設定を変更した場合は、現在のアプリケーションセッションの間に他の書類を印刷する前に、必要に応じて設定をデフォルト値に戻してください。アプリケーションを終了すると、すべての設定が印刷設定のデフォルト値に戻ります。

タスクによっては、設定を変更する際に特定の методを使用する必要があります。たとえば、フォント設定に対する変更はすべて、アプリケーションからではなく**印刷設定**で行う必要があります。また、アプリケーションで設定を変更できない場合も**印刷設定**を使用します。

コンピューターから送信されるすべてのドキュメントの印刷設定の変更

印刷設定ウィンドウで、すべての書類のデフォルトの印刷設定を変更できます。

アプリケーションの印刷ウィンドウで、書類に対する複数のデフォルトの印刷設定を上書きできます。印刷設定が利用できない場合は、コンピューターから送信されるすべての書類の印刷設定を変更することにより、利用できるようになります。

メモ：すべての印刷ジョブに同じ設定を適用したくない場合は、印刷設定のグループをプリセットとして個別に保存できます。

- 1 アプリケーションで、ファイル > 印刷またはファイル > 印刷設定をクリックし、Fiery サーバーをプリンターとして選択します。
- 2 ドキュメントのプロパティウィンドウを表示するボタンをクリックします。
ドキュメントのプロパティウィンドウを表示する手順は、アプリケーションによって異なります。
- 3 Fiery Essential Driver タブを開きます ([Fiery Essential Driver タブを開きます](#)。(10 ページ) を参照)。
- 4 目的のプリセットを選択するか、印刷設定用のカスタムプリセットを作成します。
- 5 印刷設定を指定したら、OK をクリックし、印刷をクリックして印刷ジョブを送信します。

Fiery Essential Driver のプリセット

プリセットは、いつでも利用できるように作られた Fiery Essential Driver の印刷設定のコレクションです。

プリセットタブでジョブのプリセットを選択することも、Fiery Essential Driver に設定された現在のオプションに基づいて新しいプリセットを作成することもできます。すべてのプロパティは初期のデフォルト設定を表示します。プリセットを編集および保存して、カスタムプリセットを作成できます。

ジョブのプリセットには、次の 2 種類があります。

- 出荷時プリセット：Fiery Essential Driver ではデフォルトで使用できるプリセットです。
出荷時プリセットは、カスタムプリセットとして編集および保存できます。ただし、出荷時プリセットは変更できません。使用可能な出荷時プリセットの詳細は、[Fiery Essential Driver プリセット](#) (14 ページ) を参照してください。
- カスタムプリセット：カスタマイズして、Fiery Essential Driver のプリセットリストに追加できるプリセットです。
カスタムプリセットは、既存の出荷時プリセットから作成できます。カスタムプリセット作成の詳細は、[Fiery Essential Driver でのプリセットの作成](#) (14 ページ) を参照してください。

Fiery Essential Driver プリセット

Fiery Essential Driver プリセットには、関連するオプション、または相互に補足する印刷オプションが含まれます。デフォルトでは、出荷時プリセットを使用できます。また、プリセットタブに表示されるカスタムプリセットを作成することもできます。

- **クイック印刷**：最も一般的に使用されるジョブのプロパティを使用してジョブを印刷します。
- **エコフレンドリー印刷**：用紙の両面にジョブをモノクロ印刷して用紙を節約します。エコフレンドリー印刷プリセットは、白黒またはグレースケールでのみ印刷します。
- **両面印刷**：用紙の両面にジョブを印刷します。
- **ウォーターマーク**：ウォーターマークの配置やスタイルを定義するすべてのウォーターマークプロパティ。
- **ブックレット**：書類から簡易ブックレットを作成します。

プリセットビューの変更

プリセットタブに表示されるプリセットを指定できます。

- 1 Fiery Essential Driver タブを開きます ([Fiery Essential Driver タブを開きます](#)。(10 ページ) を参照)
- 2 プリセットタブで、次のいずれかのオプションを選択して、表示されるプリセットを変更します。
 - すべてのプリセット
 - 出荷時プリセット
 - カスタムプリセット

Fiery Essential Driver でのプリセットの操作

プリセットを作成、編集および削除できます。プリセットをデフォルト設定に戻すこともできます。

メモ：プリセットのファイル形式は、.sav または.xml です。.sav ファイルの場合、各プリセットは個別のファイルになります。.xml ファイルの場合、すべてのプリセットは1つのファイルにまとめられます。プリセットファイルはユーザー専用で作成されます。

Fiery Essential Driver でのプリセットの作成

よく使用する印刷設定が含まれるプリセットを作成できます。Fiery Essential Driver のプリセットは、出荷時プリセットを編集して作成されます。

プリセットをローカルコンピューターに保存すると、他のユーザーとは共有できません。

- 1 Fiery Essential Driver タブを開きます (を参照) [Fiery Essential Driver タブを開きます](#)。(10 ページ)

- 2 プリセットタブで、編集するプリセットの右上角にある鉛筆アイコンをクリックします。
- 3 詳細をクリックし、必要に応じて印刷設定を指定します。
- 4 保存をクリックします。
- 5 プリセットの保存ウィンドウで、プリセット名を入力し、保存をクリックします。

メモ：入力する名前は、プリセット固有である必要があります。別のプリセットですでに使用されているプリセット名は使用できません。

Fiery Essential Driver でのすべての印刷ジョブのプリセットの変更

すべての印刷ジョブのプリセットを変更できます。

- 1 Fiery Essential Driver タブを開きます。(Fiery Essential Driver タブを開きます。(10 ページ) を参照)

メモ：アプリケーションの印刷ウィンドウから Fiery Essential Driver タブにアクセスし、プリセットを選択した場合、そのプリセットは現在のアプリケーションセッションでのみ有効です。

- 2 プリセットタブで別のプリセットを選択します。
- 3 プリセットリストから別のプリセットを選択します。

プリセットを使用した Fiery Essential Driver のジョブの印刷

プリセットタブでは、すべての印刷ジョブに利用できるプリセットが表示されます。ジョブの印刷に使用したプリセットは、別のプリセットを選択するまで他のジョブにも適用されます。

メモ：異なる Fiery Essential Drivers 間でプリセットを共有することはできません。

- 1 ドキュメントを開いて、ファイル > 印刷またはファイル > 印刷設定をクリックし、Fiery サーバーをプリンターとして選択します。
- 2 ドキュメントのプロパティウィンドウを表示するボタンをクリックします。
ドキュメントのプロパティウィンドウを表示する手順は、アプリケーションによって異なります。
- 3 プリセットタブで、プリセットを選択します。

メモ：出荷時プリセットまたはカスタムプリセットを選択できます。カスタムプリセットは、プリセットタブに表示される前に作成する必要があります。

- 4 ドキュメントのプロパティウィンドウで OK をクリックします。

Fiery Essential Driver でのプリセットの編集

プリセットには、Fiery Essential Driver タブで設定するほとんどのプリントオプションが含まれます。プリセットを選択した後にプリセットタブで設定を上書きできますが、プリセットを保存する必要があります。

- 1 Fiery Essential Driver タブを開きます (を参照) [Fiery Essential Driver タブを開きます。\(10 ページ\)](#)

2 プリセットタブで、編集するプリセットの右上角にある鉛筆アイコンをクリックします。

メモ：出荷時プリセットを編集して、カスタムプリセットとして保存できます。リセットアイコンをクリックして、印刷設定をデフォルト値に変更します。

3 印刷設定を変更します

4 保存をクリックします。

5 プリセットの保存ウィンドウで、プリセット名と、必要であれば説明を入力します。

メモ：既存のプリセットを置き換えるために、同じ名前を使用してカスタムプリセットを作成できます。出荷時プリセットでは、別のプリセットですでに使用されているプリセット名は使用できません。

6 保存をクリックします。

Fiery Essential Driver でのプリセットの削除

プリセットは、Fiery Essential Driver のプリセット管理ウィンドウで削除できます。カスタムプリセットは削除できますが、出荷時プリセットは削除できません。

メモ：使用中のプリセットは削除できません。

1 Fiery Essential Driver タブを開きます（を参照） [Fiery Essential Driver タブを開きます。](#)（10 ページ）

2 プリセットタブで、メニューからプリセット管理を選択します。

3 削除アイコンをクリックします。

4 保存をクリックします。

Fiery Essential Driver でのカスタムプリセットのエクスポートまたはインポート

カスタムプリセットは、Fiery Essential Driver を使用してエクスポートまたはインポートできます。

1 Fiery Essential Driver タブを開きます（[Fiery Essential Driver タブを開きます。](#)（10 ページ）を参照）

2 プリセットタブで、メニューからプリセット管理を選択します。

3 次のいずれかを行います。

- カスタムプリセットをインポートアイコンをクリックして、プリセットを Fiery Essential Driver にインポートします。
- カスタムプリセットをエクスポートアイコンをクリックして、選択した各プリセットを（PresetName.sav などの）単一のファイルにエクスポートします。

4 Presets.xml ファイルを保存または取得する場所を選択します。

5 PresetName.sav ファイルを保存または取得する場所を選択します。

6 保存または開くをクリックします。

Fiery Essential Driver でのウォーターマークの使用

Fiery Essential Driver のウォーターマーク機能を使用すると、ドキュメントの最初のページまたはすべてのページに（印刷アプリケーションで提供されるものとは別に）テキストを印刷できます。

ウォーターマークの精細度は、Fiery サーバーのすべてのプリンターおよびすべての書類に対して定義、保存、使用することができます。また、書類を印刷するときに、ウォーターマーク設定を指定することもできます。

メモ：一部のアプリケーションは、ウォーターマーク印刷をサポートしていません。日本語や中国語の特定のフォントで、ウォーターマークで印刷されないものもあります。

ウォーターマークを含むジョブの印刷

ウォーターマークはプリンターごとに固有です。ウォーターマークは、ドキュメントの最初のページまたはすべてのページに印刷されるように設定できます。最初のページにのみ印刷されるように指定しない限り、ウォーターマークは書類のすべてのページに印刷されます。

- 1 Fiery Essential Driver タブを開きます（[Fiery Essential Driver タブを開きます](#)。（10 ページ）を参照）。
- 2 プリセットタブで、ウォーターマークプリセットをクリックします。
- 3 使用するウォーターマークを選択します。
- 4 印刷設定を指定して、書類を印刷します。

ログイン情報の入力

Fiery サーバーで印刷時にユーザー認証を要求された場合は、印刷時に使用するユーザー名とパスワードを入力する必要があります。

メモ：ログイン名は、ネットワークドメイン\ユーザー名またはローカルユーザー名です。使用しているシステムの要件については、システム管理者に確認してください。

- 1 Fiery Essential Driver タブを開きます。（[Fiery Essential Driver タブを開きます](#)。（10 ページ）を参照。）
- 2 ユーザー認証アイコンをクリックします。
- 3 ユーザー認証タブで、ゲストでログインするチェックボックスをオフにします。

Windows ログインがない場合は、チェックボックスをオンにします。

メモ：ゲストからの印刷ができるように Fiery サーバーの設定が必要です。

- 4 次のいずれかを行います。
 - Windows ログインを使用するチェックボックスをオンにします。これで、Windows のユーザー名とパスワードが送信されます。
 - ユーザー名とパスワードをフィールドに入力します。

メモ：コンピューターに設定されたユーザー認証の種類によっては、Windows ログインを使用するチェックボックスが表示されないことがあります。

- 5 認証をクリックして、Fiery サーバーがユーザー名、パスワード、権限を認識していることを確認してください。

メモ：認証は、双方向通信がオンになっている場合にのみ有効です。

- 6 ユーザー認証の右側にあるタブに認証に関する追加詳細を入力します。
- 7 印刷設定を指定して、書類を印刷します。

Fiery Essential Driver 環境設定の変更

Fiery Essential Driver に表示される設定を変更できます。

- 1 環境設定タブをクリックします。
- 2 プロダクション設定を選択します。
- 3 OK をクリックします。
印刷設定ウィンドウが閉じます。
- 4 Fiery Essential Driver タブを開きます ([Fiery Essential Driver タブを開きます](#)。(10 ページ) を参照)。

印刷設定ウィンドウを再び開くと、選択したプリンタードライバー設定が表示されます。

Fiery Essential Driver での PostScript ファイルの管理

PostScript ファイルへの印刷、およびポータブルもしくは Encapsulated PostScript(EPS)ファイルの作成ができます。Fiery Essential Driver やアプリケーションからファイルへの印刷を Fiery Essential Driver に指示できます。

PostScript ファイルに出力するための設定

PostScript ファイルを作成するための設定を行うことができます。これはアプリケーションで PostScript ファイルを印刷できない場合に役立ちます。

- 1 インストールされているプリンターの一覧を表示するフォルダーを開きます。([インストールされているプリンターのリストを開く](#) (9 ページ) を参照してください。)
- 2 目的のプリンターアイコンを右クリックし、プリンターのプロパティまたはプロパティをクリックします。
- 3 ポートタブをクリックします。
- 4 ポートの一覧で、FILE を選択します。
- 5 必要に応じて、ファイルに出力する前にプリントオプションおよびプリンターコントロールを調整します。